

平成24年度 第3回朝日地区地域審議会 会議録

1. 開催日時 平成24年11月6日（火）15:00～16:30
2. 開催場所 朝日支所 3階 第5会議室
3. 出席委員 島田好、忠隆司、鈴木芳太郎、中山好栄、菅井克彦、
大滝由博、大滝重秋、大場美子、貝沼豊
4. 欠席委員 本間進二、板垣一弘、佐藤利子
5. 出席職員 地域振興課：増子支所長、岩沢課長補佐、五十嵐副参事、中山主査
(事務局)
6. 会議次第 別紙のとおり
7. 会議経過 別紙のとおり

平成24年度 第3回朝日地区地域審議会 会議次第

日時：平成24年11月6日（火）15:00～

場所：朝日支所 3階 第5会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

（1）「朝日地区で特に力を入れて取り組む施策の方向性」を具現化するための意見交換
【資料1、資料2、資料2-1、資料3】

（2）地域審議会提案事業について【資料4】

4 その他

5 閉 会

会議経過

1. 開会 (15:00)

事務局； 定刻になりましたので、ただ今から平成24年度第3回朝日地区地域審議会を開催いたします。なお、本間進二委員、板垣一弘委員、佐藤利子委員から欠席の連絡を受けております。よろしくお願いいたします。

2. あいさつ

会長； みなさま方におかれましては、お疲れのところ、またお忙しいところおいでいただきありがとうございます。案内にも書いてありますが、第3回目になります。これまでの2回につきましては、大きな枠組みの中でどうするかというような話を重ねてきたわけですが、今日は第3回目であり、具現化するための意見交換でありますので、みなさんの忌憚のないご意見、そしてどんどん発言していただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

3. 議事

(1) 「朝日地区で特に力を入れて取り組む施策の方向性」を具現化するための意見交換

会長； 議事に入らせていただきます。「朝日地区で特に力を入れて取り組む施策の方向性」を具現化するための意見交換について、事前に資料が配付されておりますが、事務局から説明をお願いします。

事務局； それでは、事前に配付しました資料1から3と、本日配付しました資料2-1に沿って説明させていただきます。

【「朝日地区で特に力を入れて取り組む施策の方向性」を具現化するための意見交換について説明】

前回のご意見にもありましたが、みどりの里周辺に多くの方が訪れることと高速道路の整備とは深く関わることでありますので、どうすればみどりの里周辺に人が集まるのか、どのように利用すれば効果的なのか、ご意見、ご提案をお願いいたします。また、豊かな自然を活かした観光の振興についても同様にお願いいたします。

会長； 事務局から資料の説明がありましたが、地域の活性化というのは何と云っても交流人口の増が手っ取り早いわけですが、そのためにはこの地域に魅力があるのかないのか、きちんとわきまえ、ピンボケしないよう進めたいと思います。先ほども申しましたが、みなさま方の考え方を何でも結構ですので、ご意見、ご提案をお願いします。ただし、この地域に特化してみなさんのご意見を拝聴したいと思っております。

先ほどみどりの里の話がありました。4月1日から株式会社まほろばが運営をしているわけですが、当初心配された来客者数、売上ともに順調に推移し、今年10月までで2億円の売り上げを達成しており、今のところ順調に推移しております。

それでは、みなさんの活発なご意見をお願いいたします。

委員； 先般、日東道の説明会が開催されたと思いますが、新聞にみどりの里にはランプ構想があるという記事がありました。その辺についてお分かりになれば教えてください。

事務局； 現在は新潟方面から来ると、県道小揚猿沢線に降りて国道7号に出ていますが、小揚猿沢線に取り付くというのは、新潟方面から来ても、鶴岡方面から来ても結果的に同じになります。そこから側道と言いますか、側道的に小揚猿沢線に取り付いて、5、6メートルも上ではなく、平らな部分でみどりの里も越えて、また国道7号に出るようなロングランプという言い方で説明をしていました。

高速道路は5、6メートルも高い位置になりますが、その法尻の田んぼと同じ高さのところを長いランプで行って鶴岡の方に上ることになり、鶴岡のほうから来ても、みどりの里の手前で降りてみどりの里に入られるような形になっていて、小揚猿沢線に取り付いて新潟方面に上っていくという形式になっています。そこまでは国の事業として工事を行います、高速道路と国道7号を結ぶ工事は市で行ってくださいという考えでした。

委員； 第2回の審議会では、高速道路が開通しただけではみどりの里は活性化しないだろうという話が出ました。今ほど施設の利用状況等の説明があり、日東道があそこで降りたために多くの人が立ち寄るという結果が出ております。みどりの里を生かすには、日東道の取り付けがきちんとされないと無理だろうという話をされたので、先般行われた日東道の説明会についてお聞きしたわけです。ロングランプでも何でも結構ですが、そこに乗る道路を国である程度つくって、市がプラスアルファとして有効な道路をつくれればいいわけですから、大変いいことだと思いました。

先回、みどりの里にもう少しさまざまな施設が必要なのではないかというお話がありましたが、みどりの里の裏では畑地の整備をしました。ですから、そこにさまざまな施設を建てるにも、農地転用が可能かどうか問題になります。無理であれば、われわれが拡充を望むにしても、横の広い施設になってしまい奥行きが取れない施設になると思います。

委員； 基盤整備をした畑の面積は11町5反あります。これから高速道路にかかる部分は高速道路の高さが決まっていないので、道路幅は決まっても法尻の幅が分かりません。

私も夢農園の管理に携わっておりますが、利用者は景色を一番の目当てにしています。高速道路ができると、屏風が立ったように見えなくなってしまい心配しています。みどりの里のサービスエリア化を要望していたので、村上市が国や県に要望して、先ほどの説明にあったようなインターにする計画ですが、まだ位置的なものは決まっていないようです。市道としてみどりの里周辺に道路を持ってきて、ただその道路は基盤整備した畑にはかからないような感じです。

11町5反の整備に大金をかけて、それを目玉にして夢農園を開設したわけですので、あそこに施設を建てたり、そこまで駐車場を持っていく必要はないで

すし、夢農園に関わった者として、せっかく畑にして水道も引っ張っていて、農園としてこれから伸びていくと思いますので、そこをつぶして施設を建設することには反対です。

会長； 現状のままでサービスエリア化して有効利用するには、駐車場も点在しているし、高さもデコボコだし、他の施設をあのエリアに建てるというのは難しい問題があると思います。

今の施設を活用しないで、みんな壊して、平らにして一から建て直すのであればいいと思いますが、費用対効果でどうなるか分かりません。あの施設を有効に使って、そしてサービスエリア化をしていこうというのが、国も県も考えているのではないかと、またそう考えてほしいと思います。

委員； 基盤整備した土地は、国道から100メートル離しました。当時の話では、農水省の基準により離れたと思いますので、あまり横に伸ばして遠くなってもどうかと思います。

会長； 皆さんどんどん意見を出してください。

委員； 会長が言われたとおり、全部を平らにして新たに施設を建てるのであればすごくいいかもしれませんが、既存の施設をうまく利用するとなると、相当柔らかい頭で知恵を出さないと、みどりの里が埋没してしまうのではないかと感じます。

特に、この朝日地区というのは施設が点在しています。例えば、三面の宝物を保存している岩崩の縄文の里があります。みどりの里にあれば効果が上がったと思いますが、それらも含めて朝日地域の観光振興の頭の痛い課題がいっぱいあるのではないかとあちらこちらを回って思いました。

高速道路のパーキングエリアと一般道の道の駅が連結されているところは各地にあります。私も一度利用して、高速道路と一般道の相乗効果があるのではないかという感じを受けました。みどりの里がそのような施設になれば、そんなふうになるのかなと思いました。

ここに野菜直売所もありますが、大きさなど中途半端だと思います。ほかでは野菜の直売所があると食堂があったり、加工施設があったりしますが、今後どのように取り組むか考えなければならないと思います。

会長； みどりの里施設は地域の宝物だという前提に立てば、少々のご犠牲になっても、大きくしたり、平らにしたり、景観を良くしたり、100パーセントになるように努力してやっていかなければならないと思います。大きさも中途半端ではいけないと思います。

しかし、玩具歴史館を無料で開放したところ、2日間で400人が来場しました。無料にした効果だけではなく、チラシを配布して、このような施設があることを知った方もいらっしやったと思います。今はそういう見るところも魅力があるようで、岩崩の縄文の里のような施設も近くにあればいいとは思いますが、仕方のないことです。

委員； 旧朝日村の各地域にエゴがあったと思います。全部猿沢地区に持ってくる。三面の遺跡だから三面地区に持ってきてほしいとなったわけです。ここ旧役場

はここが中心だからここに持ってきてほしい。先々こういう地域エゴが出るだろうと思います。

こういう地域審議会があって、やはりこの地域はどこかで資本を集中して産業を起こさないと若い人が勤めることもできず、またそこに物産を持っていくこともできないようになるので、この辺でしっかりと意識付けを打ち出したほうがいいと思います。

私も猿沢地域ですが、これから山北まで高速が延びるわけです。直売所では朝日の野菜を売っています。組合をつくってやっています。今は山北の人も高齢化などで山菜を採る人がいなくなっているそうです。採ってきても売るところがないそうです。朝日地区は広大な面積を持っているので、山菜に関わるビジネスをみどりの里でできるのではないのでしょうか。農業も荒れ地が増えてきています。猿の問題もあり、今は採算が合わないと言いますが、そういう農業をもう少しやってくれる人がいるのであれば、農地の貸し借りを田んぼだけではなく、もう少し検討してはいかかかと思えます。そして、整備して、産地形成をして売ることの手助けをしていただければ、これから伸びていける部分があると思えます。

委員； 鉄骨ビニールハウスやドームは、どうしてもあの場所でなくても良いと思えます。そうすれば相当な面積が確保されます。

委員； 山北の人も海産物売りたいたいということですが、インターチェンジが勝木と府屋になり、距離が離れているようで買い物に降りてもらえるかどうか。村上地区も山辺里で、市内のほうでもいい場所がないのではないかと思います。

いっそ防災の観点からも、柏尾まで道路をぶち抜いて高速道路と国道7号と国道345号をつなぐくらいの構想がないと、こちら側はうまくいかないのではないかと思います。そうでなければ、山北の海産物も毎日では大変なので、土曜日や日曜日、祝日に限って販売するようにすれば、集客的にいいと感じています。

会長； なぜ、一昨年と去年を比べて3倍も4倍も賑わったかということ、高速道路があそこまで伸びたということが一つ、また新潟中央ジャンクションまで無料だったことが大きな要因ですが、今は無料ではなく荒川まで有料でも、これだけ人が来るわけですから施設が珍しかったと思えます。

リピーターになりきれない、取り込みきれないことが残念です。1回来ると2回、3回とは来ないようです。地域の魅力を発信しなければいけないと思えます。

委員； 会長が言われたとおり、私も新潟までよく行きますが、高速道路を利用すると豊栄にトイレがあって終点までトイレはありません。山北、温海まで開通しても、距離的にも時間的にも、ここでトイレ休憩をとるのではないかと思います。私も新潟から自宅までがちょうどトイレ休憩の時間になりますので、しっかりしていかなければならないと思えます。北陸道にハイウェイオアシスがありますが、あそこは大きすぎますので、新井を参考にしたほうがいいのではないかと思います。ビジネスホテルもありますし。

- 委員； 新井にも相当階段がありますが、みどりの里のバリアフリー化は進みましたか。
- 委員； まだまだ進んでおらず、車を降りて階段を昇らなければなりません。
- 委員； みどりの里の休養施設も下のほうにありますし、また自炊しなくても済むようにしてほしいという声も聞こえてきます。せっかく休みの日に来てまで料理しなければならないので、そのあたりも考えなければならないと思います
- 委員； 食堂があるので、朝食は注文すれば運んでくれるなどのサービスがあればいいと思います。
- 委員； 同じ建物にないのが変だと思います。温泉に入ってお飯を食べるにしても別の建物に行かなければいけません。寝るにしても別な建物に行って2階に上がらなければいけません。
- 委員； 奥に体験交流センターがありますが、あの施設の利用方法がさっぱり分かりません。もっとPRして広く使ってもらうようにしなければならないと思います。
- 会長； たくさん意見が出ましたが、ほかにいかがですか。
- 委員； 冬のスポーツ施設である蒲萄スキー場の営業が今年は無理なようですので、そのハンデというのは大きいと思います。大事な冬の目玉だったと思いますが、その余波が温泉施設に表れてくるとと思います。春夏秋冬いつ訪れてもいいよというように立て直していかなければならないと思います。余談になりますが、地元も含め大変だなと思います。
- 会長； みどりの里周辺に多くの人が訪れるにはということで多くの意見をいただきましたが、次の豊かな自然を活かした地域の活性化について、事務局から説明をお願いしたいと思いますが、現在スーパーラインは通行できますか。
- 事務局； スーパーラインはここ2年くらい、県境から山形まで通り抜けできませんでしたが、今年度はスーパーライン協議会などを通して働きかけを行い、今年10月17日から今現在通り抜けできます。予定では11月12日から県境から閉鎖をしていくということになっています。3週間ほどですが全線開通しています。
- 委員； スーパーラインは、私も小国にも抜けたことがあります。全線舗装されていません。鶴岡市側は鳴海金山あたりまでは舗装されていますが、その先は砂利道になっているので、村上市と鶴岡市がしっかりと打合せしていかないと観光にはつながらないのではないかと思います。
- ダムも手前は狭いですが、奥に広がっていて紅葉もすばらしいです。しかし、末沢橋を渡って小国に抜けようとするとうまく砂利道になってしまい、とても行く気にならないという状況です。通り抜けられることによって、さまざまな活性化策に結び付いていくものと思います。
- 会長； やはり、朝日地域の人々が各所にもっと要望する必要があるようです。
- 委員； 登山道も道標がありいいところだとは思ってきましたが、その一本橋まではアスファルトになっているのですか。
- 事務局； 奥三面ダムからダム湖沿いに数キロ行ったところにちょっとした駐車スペースがあり、そこからは砂利道の登山道になります。

委員； 私も昨年、今年と鶴岡でのスーパーライン協議会に出席しました。村上市長、鶴岡市長、県会議員もいらっしゃいましたが、そこで県に要望書を提出しました。

(2) 地域審議会提案事業について

会長； それでは、次に議題に移ります。

事務局； 事前に配付しました資料4に沿って説明させていただきます。

【地域審議会提案事業について説明】

会長； 資料にありますように、各分野に該当すると思われる事業がいくつか記載されていますが、みなさんの考え方がありましたらお願いします。事務局で意見を拾い上げ、次回継続して話し合うという形にするとスムーズに進むのではないかと思います。私としては2番目にあります「嫁婿対策」が地域活性化のメインでないかと思っております。何十年も前からやっているわけですが、なかなか実現が難しいということでもあります。

委員； 子どもが小学生でスポーツ少年団に所属しています。土日に遠征などに行きますが、それには親がついていなければならない状況になっています。以前は小学校でやっていて、小学校で対応してもらっていましたが、今はその行き来が億劫で、スポーツも親の都合でやる状況になっています。その送り迎えなどにお金を出していただきたいと思えます。親が行けないから子どもも行けず、試合に行けない状況になって、スポーツをやりたくてもやれない子が多くなっています。ぜひ送り迎えの体制をつくってほしいです。

委員； 市のバスの使用について、議会などで取り上げられたことがあったと思いますが、今はどうなっているのでしょうか。朝日村当時は結構貸してくれましたが、合併してからは貸してくれないという話もありましたが、どうなったでしょうか。

委員； 中学校の部活動は学校のバスで対応してくれます。

会長； 時代を担う子どものためにも、有効に利用できるようにしてほしいです。

委員； 愛ランドあさひとスポーツ少年団の関わりはあるのでしょうか。

事務局； 特にはないと思えます。

会長； 事務局からスポーツ少年団の活動に市のバスを無償で使用できるように働きかけをお願いします。

事務局； 事務局では正確なところを把握しておりませんが、基本的には市が主催や共催していない事業に対しては貸し出ししないということになっています。ですから、市の中でそのスポーツ団体の位置づけがどうなっているのかははっきり分かりませんので、貸し出しできるかどうか申し上げることができません。

会長； ほかにありませんか。

委員； 資料の1番目に「地域の特産品を広く知ってもらおうイベントを行う。」とありますが、確かにその地区の特産品を広めるにはこうしたイベントがないとだめだと思います。朝日地区には商工まつりとさんさんまつりがあります。今、特に農水省もそうですし、県もそうですが、農林水産業の6次産業化が目玉なっています。そういうイベントをくっつけて行えばよいのではないのでしょうか。

- 会長； 農商工連携は一生懸命にやっけていて、農商工フェアというものがありますが、国でも県でも一生懸命取り組んでいるので、そういったものもあると思います。
- 委員； 春と秋でもいいですが、既存のものとタイアップでもいいですし、うまくミックスしていけば特産品についてはできるのではないかと思います。特に、朝日地区には山菜などたくさんあります。
- また、海のものとなれば山北でも岩船でも漁港がありますから、一緒にすることでさらに効果が上がると思います。魚まつりなど別々にやっているので、ここで他地区のものも含めてやるのがこれからは必要になると思います。そうすることで相乗効果が生まれ、この地域のPRに貢献すると思います。
- 委員； 2013年度に直売所の付き合いで民間会社の森ビルタウンマネジメント事業部の方が、私どもの直売所と提携してイベントを成功させるようにということで交流があるわけですが、このあたり全部を調べて回っているそうです。森林組合にも顔を出し、山の作業路の利用間伐材でも来られました。山北のしな織りやこの地域の山や山菜などを調査していきました。そして、県とタイアップして新潟県の特産物を東京などで販売するということです。今までも秋田県、岐阜県、徳島県などのイベントを行っているようです。
- 委員； 森ビルがいろいろ調査しているというお話でしたが、東京の表参道に新潟県のアピールするネスパスがあります。そういうところに村上として例えば1週間特産物を置かせてくださいとお願いした場合可能ですか。
- 事務局； 可能です。
- 委員； 地元のイベントも大事ですけども、せっかく民間でもこのようにやっていますし、県の施設としてもありますから、有効利用していけば地区の特産物を広く知ってもらうことは可能であると思います。ネスパスに勤めている方々が今年はどこ地区のものをアピールしたいとか、私が知っているのは魚沼を宣伝してもらいたいということで苗を植えさせたり、どれくらいの田んぼがあるか分かりませんが、そこで協力をしたそうです。結構な人が集まったそうです。新潟にもふるさと村がありますが、そういうところに声をかけても良いのではないのでしょうか。
- 会長； ほかにありませんか。何でも結構です。
- 委員； 資料に検討の例として五つありますが、この全部にアイデアを出すということですか。50万円でこれを全部やるということではないと思いますが。
- 事務局； 事業としては、一つでも二つでも、いくつでもかまいませんが、予算的に3年間で50万円になります。一つの事業に1回で50万円使っても構いません。
- 会長； 3年間で50万円ですか。
- 事務局； 初年度10万円、2年目10万円、3年目20万円というように使っても構いません。事業は平成26年度から28年度までの3年間で事業をするということになります。先ほど申したとおり、平成26年度に50万円全額使っても構いません。
- 会長； ほかにありますか。
- 委員； 先ほど蒲萄スキー場の休止の件でお話がありましたが、私も蒲萄スキー場促進協議会の一員として市長、副市長から休止の理由を聞きました。理由は二つ

ありまして、一つはリフト運航に必要な索道技術管理者がいないこと。

もう一つは、索道の点検がきちんとされていなかったということで、外部に委託して点検が必要とのことですが、その業者が今年の営業に間に合わないというのが大きな理由だそうです。ぜひ来年は営業をしてほしいと促進協議会からお願いをしたところですので、みなさんも機会があればそのようなお願いしていただきたいと思います。

会 長； 来年から再開する可能性もあるということですか。

委 員； この二つは技術的な問題で、お金がないからということではなく、運輸局の検査が通らないといけないようなので、技術的な点検が間に合わないとのことです。

会 長； ほかにありませんか。全般に渡っても結構です。

委 員； 今、柏尾林道は通行可能ですか。

委 員； 去年の6月に土砂崩れにより災害復旧工事のため通行止めとなっていました
が、今年6月から通行可能となっております。

会 長； ほかにありませんか。ないようですので議事を終了します。今日の提案を事務局でまとめ、次回、結論を出したいと思います。

4. その他

会 長； 事務局から「その他」について何かありますでしょうか。

事 務 局； 次回の日程について2月上旬を予定しております。

会 長； 次回は2月10日頃までに行いたいと思いますので、委員のみなさんにはよろしく願いいたします。本日は大変ご苦勞様でした。

5. 閉会 (16:30)